

議事録

スーパー連携大学院コンソーシアム

「産学官協働ネットワークによるイノベーション博士養成と地域再生」事業

第1回 地域コア（北見地域）会議

2013. 10. 29.

北見工業大学

研究協力課

1. 会議概要

日時 2013. 10. 28. (月) 13:30-15:35
場所 北見工業大学 第1・第2 会議室
目的 地域コアの日常的な業務内容に関する報告等について
参加者 41名（産官関係者：29名 大学関係者：12名）

2. 議事・議事録

1) スーパー連携大学院について

北見工業大学では、スーパー連携大学院に参加しており、自治体や企業等の地域課題の解決と地域課題の解決に取り組む人材の育成を行っている旨の説明がなされた。

また、スーパー連携大学院はこれまでの大学院制度とは異なり、地域課題を解決するにあたって必要となる専門知識を習得できるカリキュラムとなっているため、地域課題の解決に有用な専門性を高めることができるものになっている旨の説明がなされた。

2) 地域実態調査アンケートについて

市町村や公設試等に協力いただいた地域実態調査アンケートについては、オホーツク地域全体として抱えている課題や課題解決にあたっての問題、社会人博士の受入れ環境等について客観的に判断するための資料として活用させていただく旨の説明がなされた。

また、地域実態調査アンケートで調査したオホーツク地域が経済的に再生発展するにあたっての課題、オホーツク地域における高度専門技術者の受入れ環境の有無、高度専門技術者に対して期待あるいは認識している能力、学び直し制度の利用の有無についての簡単な結果報告がなされた。

3) 事業説明会について

スーパー連携大学院の地域コアに関連する事業説明会を地域コアメンバーが位置するオホーツク総合振興局管内全域をカバーするように5箇所で開催する準備をされており、開催案内が出来次第案内するので担当地域・組織内での周知の協力をお願いしたい旨の説明がなされた。

以上